

人権教育全体計画

高山村立高山中学校

【本校の教育目標】

高山中学校の生徒としての誇りと自信を持たせ、連帯感を高め、生徒一人一人を大切に
した信頼関係の中で個性の伸張に努め、自ら考え、正しく判断でき、それが実践できる
生徒の育成と、節度と活力のある学校生活の創造に努める。

明るく 礼儀正しく思いやりがあり、常に清潔な環境に心がけ、感動と感謝の心を大切にする生徒
かしこく 正しく豊かなコミュニケーション能力を持ち、自ら学ぶ意欲にあふれ、進んで計画し実践できる生徒
たくましく 自ら考え、正しく判断できる力と苦しさや困難に負けない心と体を培い、今を精一杯生きる生徒

【基本方針】

人権尊重の精神の育成 基礎学力の向上 自主的实践力の育成

【本校の人権教育の目標】

人間尊重の精神に基づき、偏見を持たず公平にふるまい、差別をしない望ましい人間関係が確立できる
生徒を育てる。

【学年の指導目標】

一年	身近にある偏見や差別を見抜き、物事を正しくとらえ、他を思 いやる心情を育てる。
二年	差別の要因を知り、社会の不合理的な人権侵害に対して公正な認 識力や判断力を育てる。
三年	現存する様々な差別の実態を正しく理解させるとともに、人権 問題解決に向けて必要な資質と実践力を養う

【人権教育を推進する上での努力点】

- ・憲法や教育基本法の精神に則り、基本的人権の教育
を推進する。
- ・一人一人の生徒が正しく自己を見つめ、相手の立場
を正しく理解して行動できるようにする。
- ・道徳、特別活動、生徒指導を通して、正しい生き方
や望ましい集団作りに努め、不正や差別を許さない
強い意志を持った生徒を育てる。
- ・教科指導を通して科学的な見方や考え方、豊かな心
情を養うとともに、基礎学力の向上に努める。

【教科指導】

国 語	・言葉に対する科学的な認識を深め、論理的思考や正しい判 断のできる人間性豊かな生徒を育成する。 ・相手の話を良く聞き、自分の考えをはっきり伝えられる生 徒を育成する。
社 会	・基本的人権の内容や、偏見・差別について正しく認識し、 部落差別解消へ立ち向かう実践力を育てる。
数 学	・論理的思考力や筋道を立てて考える態度を養う。 ・科学的、合理的な見方や考え方のできる生徒を育成する。
理 科	・動植物への理解から、生物を愛護する態度や生命を尊重す る態度を養う。
音 楽	・豊かな情操を養い、よりよい人間関係を育てるとともに合 唱や合奏を通して、一人一人の大切さに気づかせる。
美 術	・創作活動や表現活動及びそれらの鑑賞を通して、豊かな情 操と創造的な能力を養う。
保 体	・体育・スポーツを通して、心身共に健康で心豊かな生徒を 育成する。 ・競争やゲームを通して、公正な態度を養う。
技 家	・生活に必要な知識や技術を習得させ、社会や家庭において 工夫し創造して生活できる能力と実践力を養う。
英 語	・外国の文化や生活様式を理解し、広い視野に立ってものご とを考える態度を養う。

【道徳】

- ・生活上の課題を通して人間の価値を自覚させ、互いの人
権や人格を尊重する態度を育成する。
- ・不合理的な差別意識を払拭し、差別を許さない態度を養う。
- ・思いやりの心を持ち、相手の立場を考えた行動がとれる
心情や態度を育てる。

【特別活動】

生 徒 会 活 動	・生徒の自発的、自主的な実践活動を通して、健全で 豊かな社会性を育成するとともに個性の伸長を図る。 ・集団の一員として友達と協調し、差別や偏見をなく し集団を高めようとする態度を養う。 ・正しい判断に基づき行動できる自主性を育てる。
学 級 活 動	・集団生活への適応指導の徹底を図り、望ましい人間 関係を育成する。 ・基本的人権の尊重や同和問題について正しく理解で きるようにする。
学 校 行 事	・集団の一員として自覚を持たせ、集団の向上発展に 努力する能力や連帯の精神を育成する。 ・勤労生産的の行事を通して、職業の社会的役割につい て理解できるようにする。

【生徒指導】

- ・生徒一人一人を大切にし、人権尊重の立場で指導する。
- ・生徒との信頼関係を築くとともに、生徒の声を敏感に察
知できるようにする。（アンケート調査や教育相談等）

【総合的な学習の時間】

- ・自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能
力を育てる。
- ・自らの力で、自己の生き方を考えることができるようにする。

【家庭・地域との連携】

- ・家庭、地域との連携を密にし、必要な調査や資料の整備
を行うとともに、適切な指導を行う。
- ・PTA行事などの機会をとらえ、人権問題や人権尊重に
関する啓発を行う。